

支部だより

北海道釧根支部

「チコちゃん」 雪像に笑顔

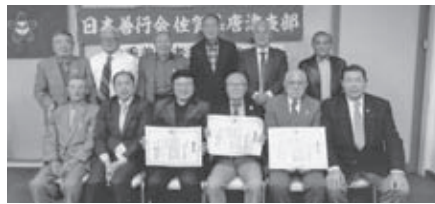
今年も小西支部長宅の庭に巨大雪像を製作した。近所の市立武佐小学校児童との交流を目的に毎年作っており、今年で十三年目。同小学校一年生児童を招き交流を深めた。



佐賀県唐津支部

秋季表彰伝達式の開催

平成三十一年一月十六日、支部の秋季表彰伝達式を開催し、受賞者への授与のあと、峰達郎唐津市長、和田中秀和市長、市議員、原宣康市長、市教育委員の出席をいただき、祝辞を賜った。



熊本県宇土支部

『晴れて八名が受賞』 平成三十一年度秋季表彰伝達式

日本善行会 熊本県宇土支部(山下八郎支部長)は元松市長、西山県議柴田市長、田教育長を来賓に迎え、平成三十一年度秋季表彰伝達式を十二月十五日



に開催しました。山下支部長は今回八名の受賞者に多年に渡る善行活動を労い謝意を述べられ、これからも善行に光を当て善行の輪をさらに拡げる活動を進めたいと挨拶。受賞伝達式後、祝賀会では受賞者と共に懇親を深めました。

大分県大分市支部

平成三十一年度秋季善行表彰受賞祝賀会を開催

平成三十一年一月二十四日十一時三十分から大分市内のホテルに於いて、新会員八名を含む三十三名の出席者のもと開催致しました。初めて会場を移しての開催でした。式

次第では、新しく調査委員に任命された十二名に對して、委嘱状の伝達を松井支部長から渡され、次に集合写真を撮りました。次に集合写真を撮り終えた後、ここで善行会についての説明を致しました。これには善行会本部発行の「八十一年のあゆみ」記念誌を参考に、説明担当の常任理事片山繁則氏も学習されたか大変分かり易い説明でした。会員の皆さんには善行表彰の意義と使命感が改めてご理解頂けたものと感じました。



福岡県福岡支部

平成三十一年度秋季善行表彰伝達式の開催

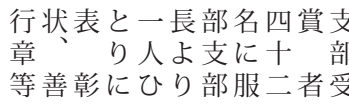
平成三十一年度支部の秋季善行表彰伝達式を、平成三十一年十二月一日(土)午前十時から太宰府市いきいき情報センターで開催した。出席者は会員・受賞者含めて三十八名、後藤清忠副支部長の開催挨拶、大槻茂男事務局長司会、物故者への黙とう、国旗に礼・国家斉唱の後、鳥巢支部長がお祝いの挨拶、顧問元太宰府市長井上保廣様・環境大臣原田義昭(夫人)様・顧問元太宰府市市議員小柳道枝様祝辞の後、勝野会長他の祝電が披露された。支部長から受賞者一人ひとりに表彰状・善行章

が手渡され、太宰府市広報課係長によって、記念写真等撮影していただき表彰伝達式が終了した。引き続き立会場で全員による会食を行った。出席者には心ばかりのお祝いの紅白饅頭と記念品を差し上げた。会食中、皇太子殿下ご接見参加者の感想・受賞者の自己紹介と活動状況説明の後、最後に支部長が善行会の概要について説明、会員・受賞者の活躍を誓いあつて有意義な会食となり表彰伝達式は盛会のなか終了した。散会后、受賞者一名の方が即日普通会員に入会され会費を納入された。その後、複数の方が入会手続中で、役員危機管理の賜物と感謝している。また、当日顧問(特別会員)井上保廣様から会費不足の一環として寄付をいただいた。

兵庫県支部

平成三十一年度秋季善行表彰伝達式と祝賀会の開催及び平成三十一年新年交礼会の開催

平成三十一年十二月九日(日)神戸市中央区の湊川神社「楠公会館」にて、平成三十一年度秋季善行表彰伝達式を挙行政表、とり長一人より、表彰状、善行章等



を授与して、栄誉を讃えました。松本剛明衆議院議員、末松伸介参議院議員をはじめ、清水玲子兵庫県青少年補導委員連合会長等多数のご来賓をお迎えして総勢八十余名の出席の下、厳粛に執行されました。伝達式終了後は、別室にて祝賀の懇親会が開催され、服部支部長の挨拶、松本剛明衆議院議員のお祝いの言葉、早乙女兵衛支部顧問の乾杯発声で祝宴が催しされました。受賞者のスピーチ、皇太子殿下ご接見参加者の感激のスピーチ等々を發表し、お互いの親睦を深め、盛況で和やかな中、閉会した。次いで、平成最後の新年交礼会が支部主催の下、平成三十一年一月

二十六日(土)ホテルヴィスキオ尼崎にて開催され、支部内各ブロックから七十名余の会員が一室に集い、新しい年の始をお互いに元気な姿で参加、小垣佳子氏司会にて開催、本年担当ブロック阪神ブロック長松田与志子氏の開会のことばに続き、服部支部長の挨拶、今年も楽しい会で有りませうにと宣誓があり、寺澤妙子支部相談役の乾杯で開催されました。参加者一同、楽しい食事や歓談の中、閉会となりました。



福岡県北九州支部

秋季善行表彰伝達式の開催

平成三十一年度秋季善行表彰伝達式を平成三十一年一月八日(火)行橋市長室において田中純市長の出席をいただき表敬訪問挨拶後開催しました。永野事務局長(青少年育成会議)の司会で受賞者の紹介(三宅昭様、吉留和子様、田代敦子様、岩生健治様)。続いて、野村支部長から支部役員の紹介及びお祝いの言葉がありました。その後支部長が表彰状を代読、市長より四名の方に表彰状、善行章を手渡され、各受賞者からそれぞれの受賞内容紹介、受賞の喜びと



謝辞が述べられました。市長から長年にわたる社会奉仕活動に対し労いと今後のご活躍と励ましの言葉を頂きました。記念写真撮影後、市長との懇談は和やかな雰囲気の中、今後の活動についてや、高齢化、後継者の育成、組織の継続等の問題点について意見交換もでき有意義な伝達式でした。ご協力いただいた皆様に感謝致します。

香川県支部

校外マラソン大会と交通安全パレードに協力

十二月十二日に行われた多度津町立四箇小学校(寺嶋俊秀校長、学童数三三七名)の校外マラソン大会に香川県支部会員も協力して、マラソン大



会の交通安全に奉仕し、またゴールの裏校門においては、校長等と共に交通制服装の支部長も力走してゴールに到着する児童たちに向かって、地域民と合わせて激励の声を送り、関係者の思い出に残る学校行事づくりに協力しました。当校は約四十年間の老人ホームにおける慰問活動などで善行章を受賞し、現在においても歴代校長指導の元に、学童たちが自主的、積極的に善行活動を続け地域から注目されています。また、香川県における交通死亡率が、依然として全国ワースト上位で推移していることから、十二月十三日に実施された多度津町高齢者交通安全協議会主催による高齢者交通安全パレードに



多度津町や丸亀警察署、多度津交通安全協会のほか、日本善行会香川県支部も協力して、西村支部長がパレードの出発に際して激励のメッセージを送りました。行進に当たっては、JR多度津駅周辺一・三km程を西村支部長(交通指導制服着用)の先導で、百三十名程の参加者を警察官等と共に、安全に徒歩誘導してパレードは成功裡に終わりました。